

令和4年度事業報告

(2021年10月1日～2022年9月30日)

はじめに

当協会は、広く国民の書記能力を増進し、記録事務の効率化を図るため、速記の普及発達とその利用分野の開発に努め、あわせて速記技能者の技術水準及び社会的評価の向上に資する諸事業を行うとともに、公正で正確な発言記録作成技術の普及に努め、もって我が国の文字文化の向上に寄与していくことを目的とする法人である。

このような目的及び公益法人としての本旨に従い、速記技能検定、みんなの速記推進活動などの事業や全国議事記録議事運営事務研修会などを推進してきた。

以下、令和4年度における諸事業の実績を報告する。

1 検定事業

(1) 速記技能検定

① 速記技能検定実施結果

「新型コロナウイルス感染症」の影響を受け、年3回実施予定であった検定が、2年度は1回中止、3年度は2回中止を余儀なくされたことを受け、受検機会を増やすため、4年度については年4回実施した。

その概要は、下表のとおり。

なお、パソコンの使用による受検者は速記・反訳の両方で使用した者が106人（前年度26人）、反訳のみで使用した者が43人（21人）であった。また、分試験場での受検者数は127人（24人）となった。

回次	実施月日	試験地	志願者	受検者	合格者	合格率
215	令和3年 11月28日	札幌 盛岡 長岡 東京 名古屋 大阪 福岡 佐賀 鹿児島 (分)岐阜 福岡 沖縄 福 井	107 (77)	104 (76)	43 (21)	41.3% (27.6%)
216	令和4年 1月30日	東京（大阪は中止） (分)佐賀 沖縄 福井	38	37	14	37.8%
217	令和4年 5月29日	札幌 盛岡 東京 名古屋 大阪 福岡 (分)佐賀 沖縄	77	69	24	34.8%
218	令和4年 8月28日	長岡 東京 名古屋 大阪 (分)奈良生駒 沖縄	38	34	11	32.4%
合 計			260 (77)	244 (76)	92 (21)	37.7% (27.6%)

※各級別志願者数は次のとおりである。(括弧内は前年度)

1級	18人	(7人)	+11人
2級	18人	(6人)	+12人
3級	47人	(30人)	+17人
4級	102人	(15人)	+87人
5級	53人	(13人)	+40人
6級	22人	(6人)	+16人

※速記技能検定実施結果の詳細は、別表のとおりである。

② 速記士証の交付、合格証明書の発行

速記士証の発行数：3人（1級2人、2級1人）

（令和4年度末速記士証交付総数 2,113人）

合格証明書の発行：1人（3級）

③ 成績優秀者表彰

成績優秀者選考基準に基づく令和4年度速記技能検定成績優秀者

文部科学大臣賞 2人

協会最優秀賞 2人、協会優秀賞 40人、協会奨励賞 1人

④ 自己評価の実施

文部科学省のガイドラインに基づき検定の継続的な改善を目的とした自己評価を実施し、その結果をホームページで公開した（継続）。

⑤ 学習支援

・速記学習者からの電話、メール等による相談に答え、初級学習者のレベルアップを支援した。

・検定受験参考書等の頒布実績

速記技能検定問題集 11号 13冊

速記技能検定問題集 10号 1冊

検定問題朗読CD 55枚

速記用シャープ 10本 替え芯 13本

(2) キャプションライター技能検定

オンラインミーティングにより業界の動向を確認するとともに、今後の進め方について意見交換を行った。

(3) 検定改革委員会

令和3年12月検定改革委員会を発足、これまで制度部会を3回、技術部会を11回開催した。技術部会では、I B T方式検定について検討を重ね、令和5年1月の本格実施を目指している。

第2回テスト検定の実施（第1回は4月24日に第86回速記懇談会参加者を中心に実施）

実施日：7月24日（日） 実施級：3級、4級、5級、6級

受検者：合計40人（3級13人、4級16人、5級8人、6級3人）公募

2 「みんなの速記」推進活動

(1) 教室・共練会活動

学習希望者の受け皿となる「速記教室・共練会」等の活動をホームページや機関誌「日本の速記」を活用して広報した。各地の共練会活動は次のとおり実施された。

- ・土曜速記教室（東京都大田区 親睦会館）
- ・オンライン速記共練会
- ・盛岡速記講習会（盛岡市 勤労福祉会館）
- ・宮城県共練会（仙台市太白区 八木山市民センター）
- ・東京新宿共練会（東京都新宿区 戸山生涯学習館）
- ・飯田橋共練会（東京都千代田区 富士見区民館）
- ・神奈川速記共練会（横浜市を中心に県内施設で開催）
- ・速記サークル「千速会」（新潟県長岡市 千手コミュニティセンター）
- ・愛知県スクーリング（名古屋市東区 ウィルあいち）
- ・京都速記共練会（京都市山科区 アスニー山科会議室）
- ・奈良速記研究会（奈良市 生涯学習センター）
- ・大阪速記共練会（大阪市北区 南森町イシカワビル）
- ・阪神速記共連会（西宮市 C a f e F L A T）
- ・神戸速記共練会（神戸市 中央区文化センター）
- ・和歌山速記共練会（和歌山市 あいあいセンター）
- ・有田速記共練会（和歌山県有田郡有田川町 藤並公民館）

(2) 速記相談業務

新訂標準用字用例辞典に関する相談	97件
速記学習教材、学習場所等の相談	86件
速記技能検定受験に関する相談	37件
その他（テレビ、マスコミ関係取材等）	18件

(3) 高速度速記競技会

令和4年度は実施しなかった。

(4) 高校生・大学生の速記競技会の後援

高校生

第54回全国高等学校選抜速記競技大会（令和4年5月3日（火・祝））

- 第 92 回全国高等学校速記競技大会（令和 4 年 7 月 30 日（土））
大学生
第 112 回全日本学生速記競技大会（令和 3 年 12 月 12 日（日））

3 全国議事記録議事運営事務研修会

第 73 回全国議事記録議事運営事務研修会を以下のとおり開催した。

開催日 令和 3 年 10 月 28 日（木）

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟

参加者 152 人（会場参加 26 人、W e b 参加 126 人）

内 容

講演①「会議録作成 基本編～会議録を作成するための準備～」

講師：保田理事

講演②「会議録作成 実例編～会議録作成 Q & A 集より～」

講師：山崎理事

講演③「議事運営 I ～発言の取消しと訂正について～」

講師：内田理事

講演④「議事運営 II ～議事運営事例研究～」

講師：内田理事

質問コーナー（自由参加）

※ 1. 今回、初めての試みとして講演の様様を Y o u T u b e で動画配信した。

高画質、高音質の配信ができ、ほとんどの参加者から問題なく視聴できたとの感想をいただいた。

※ 2. 研修会資料集と報告書（発言記録）をセットにして都道府県議会事務局及び都道府県町村議会議長会に寄贈した。

4 会議録作成支援事業

(1) 会議録作成講座

議会事務局の職員を対象に会議録作成の基本を学ぶ全 4 回の通信制講座を開講した。

受講者 25 人

(2) 発言記録何でも相談室

用字用例に関する相談 89 件

会議録作成に関する相談 76 件

5 調査研究、広報、普及事業

(1) 速記関係書籍・文献の保存・共有化、速記国際大会

学術研究協力

引き続き、大阪大学文学部岡島昭浩教授による「過去の速記原本を可読化するための日本語速記史の研究」に協力した。9 月 30 日に 2021 年度研

究報告書が出され、要請により、協会役員、ブロック長等に配付した。

速記科学研究会等の後援

第 86 回速記懇談会（4 月 24 日）

(2) 出版物の頒布

「新訂標準用字用例辞典」 424 冊

「発言記録作成標準」 22 冊、寄贈 23 冊

「検定問題集」

第 8 号 3 冊 第 9 号 1 冊 第 10 号 1 冊 第 11 号 13 冊

検定問題朗読 CD 55 枚

「第 7 回地方議会における記録事務の実態調査等報告書」 2 冊

「会議録作成講座教材集」（3 冊 1 セット） 19 セット、寄贈 24 セット

「日本の速記臨時増刊」

「新訂標準用字用例辞典の解説（その 1）」 35 冊 寄贈 25 冊

「新訂標準用字用例辞典の解説（その 2）」 35 冊 寄贈 25 冊

(3) 速記の日記念イベント・速記交流会の開催

「速記交流競技会」を以下のとおり開催した。

開催日 令和 3 年 10 月 30 日（土）

会 場 東京本会場：早稲田速記医療福祉専門学校（参加者 17 名）、関
西会場：オンライン（5 名） ※別日に、各地の速記会社、大
学、高校、共練会の皆様にも実施してもらい、全参加者は 119
名となった。

内 容 分速 50 字の H 級から 400 字の A 級まで 50 字ずつ速度を上げた 8
階級を設定、各級とも朗読時間は 1 分。級間に 30 秒間のインタ
ーバルを挟み H 級から A 級までを続けて朗読。これを 2 サイク
ル行い、自分で選択した問題を反訳し、成績を競う。

(4) 広報・啓発

①「日本の速記」の編集・発行

令和4年度は、10回発行した。主な掲載記事は次のとおり。

10月号	シリーズ 議会豆知識②⑥「事件と議案と動議⑤ 出席議員」/～検定改革 私の提言～「速記技能検定試験規程（実施要領）改定私案」/まほろば速記通信③ 「奈良速記芸術祭」/きのくに速記通信⑦ 「速記はスポーツだ！」/令和4年度事業計画・予算を決定
11月号	シリーズ 議会豆知識②⑦「流会と延会」/第73回全国議事記録議事運営事務研修会 概要報告/令和3年度速記交流競技会開催 報告その1/まほろば速記通信④ 「共練会への参加」/きのくに速記通信⑦ 「言葉と遊ぶ」
12月号	シリーズ 議会豆知識②⑧「会期と議会期」/いよいよ始動 検定改革委員会 待ったなし/まほろば速記通信⑤ 「速記文字の活字化」/きのくに速記通信⑧ 「聞く」/令和4年度通常総会議事概要
1月号	シリーズ 議会豆知識②⑨「発言」/第215回速記技能検定結果/ブロックだより 総合的な学習の時間のインタビューを受けました/まほろば速記通信⑥ 「速記文字アートの勧め」/「日本の速記」2021年総目次
2・3月合併号	シリーズ 議会豆知識②⑩「続 会期と議会期（会期不継続の原則）」/第216回速記技能検定結果/令和3年度速記交流競技会の結果報告/まほろば速記通信⑦ 「記者会見に速記者の臨席を」/第25回岡本太郎現代芸術賞展へ行ってきました
4月号	シリーズ 議会豆知識②⑪「取消しと訂正⑤（会議録のあり方）」/もう一つの議会史～国会職員オーラルヒストリー～Ⅱ/変わりゆく速記文化 関西大学社会学部研究報告より/まほろば速記通信⑧ 「速記学習の魅力を伝えたい」/検定改革への道
5月号	シリーズ 議会豆知識②⑫「会議規則と委員会条例」/もう一つの議会史～国会職員オーラルヒストリー～Ⅱ（その2）/「速記と人生をともに」 関西大学社会学部研究報告より/まほろば速記通信⑨ 「速記文字の読み返し検定を」/第25回岡本太郎現代芸術賞 特別賞受賞に寄せて
6月号	シリーズ 議会豆知識②⑬「休会」/もう一つの議会史～国会職員オーラルヒストリー～Ⅱ（その3）/追悼 宮田仁子日本速記協会元理事長/第54回全国高等学校選抜速記競技大会報告/まほろば速記通信⑩ 「速記を人気スポーツに！」
7月号	シリーズ 議会豆知識②⑭「取消しと訂正（続 議長の取消し命令）」/第217回速記技能検定結果報告/もう一つの議会史～国会職員オーラルヒストリー～Ⅱ（その4）/まほろば速記通信⑪ 「熱闘速記」/日本速記140年記念事業について
8・9月合併号	シリーズ 議会豆知識②⑮「議事と選挙」/理事改選と理事候補者の推薦についての公示/もう一つの議会史～国会職員オーラルヒストリー～Ⅱ（その5）/第2回キーボード選手権（生字幕入力コンテスト）報告/第92回全国高等学校速記競技大会 報告

②「日本の速記」の寄贈

全国都道府県の中央図書館を中心に図書館 61、高等学校・大学 16、その他団体・個人 11 に「日本の速記」を毎号寄贈し、速記の普及を図った。

③ ホームページの運営

速記技能検定の日程、会場のお知らせ、協会主催事業のお知らせ等を中心に更新したほか、各種公開情報の発信を行った。

バナー広告掲載 (会員 3社)

(5) 会員活動支援

① 会員活動助成

ブロック及び会員の活動費助成金支給規程に基づき、速記普及活動等協会主催事業等に参加した会員に対し、活動助成を行った。

実績 10 ブロック

② 永年勤続者表彰

表彰規程に基づき、表彰を行った。

期 日 令和3年11月20日(土)

会 場 アルカディア市ヶ谷「白根」

被表彰者 6人

6 日本速記 140 年記念事業

令和4年10月28日が日本速記発表140周年に当たることから、令和4年度、5年度にわたり記念事業に取り組んでいる。

(1) 第25回岡本太郎現代芸術賞受賞者への協力

第25回岡本太郎現代芸術賞展において、「日本の速記」表紙を2018年1月号から担当していただいている千葉大二郎氏主宰「硬軟+stenographers」による『速記美術のエレメント』の制作、会場設営等に対し、多くの速記者が「stenographers」として参加した。

「硬軟+stenographers」は「特別賞」を受賞した。

第25回岡本太郎現代芸術賞展

開催日 2月19日(土)～5月15日(日)

会 場 川崎市 岡本太郎美術館

(2) 第2回キーボード選手権(生字幕コンテスト)

日 時 令和4年7月3日(日)

会 場 早稲田速記医療福祉専門学校(東京都豊島区)

内 容 テレビの生放送の字幕をキーボードで速く正確に入力する技術を競う

出場チーム 5社

(3) 「日本の速記」データベース化事業

紙の劣化が激しく公開不能状態にある初期の「日本の速記」について画像で保存し、併せて目録・総目次を付すことにより閲覧利用可能とする事業を進めている。その第1弾として、大正9年発行の第1号から昭和30年発行の244号までを可視化した。

7 内閣府立入検査への対応

実施日時 令和4年9月2日（金）午前10時 （前回：平成28年2月17日）

検査担当官

内閣府公益認定等委員会事務局 審査監督調査官

同 政策企画調査官

速記協会対応者

理事長、業務執行理事、監事、事務局長

令和4年度 会員異動

正会員

令和3年度期末(3.9.30)	令和4年度期末(4.9.30)	差引
593人	565人	-28人

賛助会員

令和4年度 法人・団体10 個人1

令和4年度事業報告においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

令和4年9月30日

公益社団法人 日本速記協会

<参考資料>

令和4年度 会議概要

(1) 総会

通常総会 令和3年11月20日 アルカディア市ヶ谷 (私学会館)「白根」	【報告事項】 第1号報告 令和4年度事業計画及び収支予算の件 第2号報告 平成3年度事業報告の件 【決議事項】 第1号議案 令和3年度決算報告(案)に関する件
---	---

(2) 理事会

第1回定例理事会 令和3年10月23日	第1号議案 新入会員の承認に関する件 第2号議案 令和3年度事業報告(案)に関する件 第3号議案 令和3年度決算報告(案)に関する件 第4号議案 令和4年度通常総会に関する件 第5号議案 永年勤続者表彰に関する件 第6号議案 検定改革委員会(仮称)に関する件 第7号議案 旅費及び手当に関する規程改正案に関する件
第2回定例理事会 令和3年12月19日	第1号議案 新入会員の承認に関する件 第2号議案 第215回速記技能検定に関する件
第3回定例理事会 令和4年2月19日	第1号議案 新入会員の承認に関する件 第2号議案 第216回速記技能検定に関する件
第4回定例理事会 令和4年4月16日	第1号議案 新入会員の承認に関する件 第2号議案 分試験の実施に関する件
第5回定例理事会 令和4年6月18日	第1号議案 第217回速記技能検定に関する件
第1回臨時理事会 令和4年7月16日	第1号議案 検定運営委員の交代に関する件
第2回臨時理事会 令和4年8月20日	第1号議案 第218回速記技能検定分試験の実施に関する件
第6回定例理事会 令和4年9月17日	第1号議案 新入会員の承認に関する件 第2号議案 第218回速記技能検定及び令和4年度における成績優秀者に関する件 第3号議案 特定寄附金の募集に関する件 第4号議案 令和5年度事業計画に関する件 第5号議案 令和5年度収支予算に関する件 第6号議案 令和5年度通常総会の日時及び議題(予定議案)に関する件 第7号議案 内閣府に対する変更認定申請(公益目的事業の内容整理)に関する件

【別表】

令和4年度 速記技能検定実施結果

受検者数・合格者数

回	実施月日	試験地	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
215	令和3年11月28日	札幌・盛岡・長岡・東京・名古屋・大阪・福岡・佐賀・鹿児島・岐阜(分)・福岡(分)・沖縄(分)・福井(分)	2	2	8	10	17	4	43
			7	7	18	38	28	6	104
216	令和4年1月30日	東京・佐賀(分)・沖縄(分)・福井(分)	0	2	3	6	2	1	14
			2	3	8	21	2	1	37
217	令和4年5月29日	札幌・盛岡・東京・名古屋・大阪・福岡・佐賀(分)・沖縄(分)	1	0	2	11	3	7	24
			3	5	15	27	11	8	69
218	令和4年8月28日	長岡・東京・名古屋・大阪・沖縄(分)・奈良生駒(分)	0	0	2	3	2	4	11
			6	2	5	11	6	4	34
合 計			3	4	15	30	24	16	92
			18	17	46	97	47	19	244
合 格 率 (%)			16.7	23.5	32.6	30.9	51.1	84.2	37.7

※数字は上段が合格者数、下段が受検者数

岐阜(分)、福岡(分)、佐賀(分)、沖縄(分)、福井(分)、奈良生駒(分)は分試験場
216回検定の大阪は中止

志願者数

回	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
215	7	7	18	39	29	7	107
216	2	3	8	22	2	1	38
217	3	5	15	29	15	10	77
218	6	3	6	12	7	4	38
合計	18	18	47	102	53	22	260